Mirion Technologies Canberra KK

Company Description

ミリオンテクノロジーズ・キャンベラ株式会社は、放射能測定に関するあらゆる高性能システムを提供します。
保健物理、放射線防護、放射化学、放射性廃棄物管理、環境モニタリング、In-Situ測定、保障措置、デコミッショニング等、多様なご要望にお応えしています。

【サービス】

- **In Vivo 計測システムおよび測定**

キャンベラ社は、ホールボディカウンタとラングカウンタの両方を含む、In-Vivo計測システムの世界有数の供給メーカーです。これらのシステムは放射性核種の人体内摂取量を測定します。個人が放射化学分析のために尿や便の試料を提出する必要がないので、in-vivoカウンタによりほとんどの放射性核種の内部線量評価プロセスが簡素化されます。「定常的作業者モニタリング」用としても「事故後環境モニタリング」用としても、これらのシステムは、核燃料処理、発電、廃棄物の処理処分に関わる作業者に必要な健康および安全に関する重要な記録をもたらします。特定の放射性核種の摂取量の迅速な評価を行うシステムから複雑な摂取分析のための位置情報を与える高分解能走査システムまで、多種多様なシステムと機器構成が利用可能です。

- **汚染モニタリング**

信頼性の高い汚染モニタリングは生産施設の日常業務に必要不可欠です。ほとんどの施設は、管理区域またはバウンダリーコントロールステーション（BCS）からの入退域地点にいくつかの立式ゲートモニタを配置する必要があります。
キャンベラ社のARGOS™ファミリーは全身体表面モニタ用としてこのクラス最高です。管理区域から退出する作業者の効率的なモニタリングには、ARGOSシステムが提供する高い検出効率、除去、および迅速な測定時間を必要とします。これらの測定器に備えられた強力なCRemoteソフトウェアを組み合わせた統合型ネットワーク機能により、簡便で費用効果の高い測定器管理が可能です。ガンマ線検出機能が必要な場合には、ARGOSシステムにZeus™オプションが使用可能で、ガンマ線モニタを個別に設置するための追加費用が不要になります。
γ線のみのモニタリングが適切な区域については、キャンベラ社はGEM™ファミリーの全身用、歩行通過型モニタを提供しています。GEMモニタはプラスチックシンチレーション検出器と先進のアルゴリズムを使用して、最大のスループットと真の「ウォークスルー（歩行通過）」能力を確保しながら業界最高の検出機能を達成しています。
全身モニタに代わり、費用効果の高い代替手段をお探しの顧客向けには、キャンベラ社はSirius™ハンドフットモニタを提供しています。

- **保険物理計測**

キャンベラ社は、保健物理計測の適用業務と要求事項に対応する各種のサーベイメータおよび互換性のある検出器を提供しています。
キャンベラ社のデスクトップ機種、Avior™サーベイメータは、使いやすさと交換性の向上、恒久的有用性のためプローブフックでスタンドに取り付けることができます。
ハンドヘルド機種、Radiagem™サーベイメータは、軽量・コンパクトで、幅広い用途に便利に使用できます。
キャンベラスマートプローブ（CSP™）検出器はどの機種もレートメータに有線または無線で接続することができ、可搬型および据置型の用途における使用率が極大化され、新しいスタッフ向けの機器トレーニングのコストを最小限に抑えられます。
キャンベラ社の包括的な製品ラインアップには、アルファフリスカー（脚注1）、ベータフリスカー、アルファ線/ベータ線両用フリスカー、X線検出器、および標準サイズのNaI(Tl)検出器が含まれます。

- **施設モニタリング**

原子力施設の環境放射能と環境線量のモニタリングにより、 作業者の健康と安全が確保されます。
万一事故による放射能漏れが発生した場合、これらの モニタリングシステムは作業者が避難できるように最初の 警告を発するとともに、事故後は放射線量測定に寄与します。
キャンベラ社は 核燃料施設向けの環境放射能モニタリングの多様な ソリューションを提供しています。

- **放射性廃棄物管理および特殊システム**

キャンベラ社のシステムは、適正な処理方法の選定のほか、処理のための廃棄物の特性評価に関する要求事項を満足するために、放射性廃棄物を分類し特性評価を行うために使用されています。 同様のシステムが保障措置、廃止措置、再処理の分野にも活用されています。キャンベラ社の放射性廃棄物アッセイシステムは、自由に排出できる極低レベルの範囲の廃棄物の分類から、低レベル廃棄物カテゴリーに属する廃棄物の特性評価及び、超ウラン（アルファ）廃棄物の特性評価を経て、中レベルまたは遠隔取扱の廃棄物に至るまで、幅広い廃棄物関係の適用業務をカバーしています。キャンベラ社のアッセイシステムで放射性廃棄物の処分を最適化することにより、費用効果の高い廃棄物処理を行うことができます。
システムの多くは、当初は特定核物質の保障措置および臨界安全性測定のために開発されたものです。特定核物質を取り扱う施設の場合、これらのシステムはさまざまな機能を果たします。さらに、キャンベラ社は各種小型容器の保障措置測定を行うためのガンマ線および中性子測定器の製品ラインも提供しています。

Company Details

Head Office
United States

Main Business
放射能測定に関するあらゆる高性能システムを提供

President
山口 康夫

Established
2002年4月1日

Capital
4,949万円

URL
http://www.canberra.com/jp/default.asp

Offices

Main Office
Asakusabashi building
4-19-8 Asakusabashi, Taito-ku
Tokyo, Japan, 1110053